

東京2020  
オリンピック・パラリンピック  
競技大会の記録

TOKYO 2020

# オリンピック 自転車競技

## マウンテンバイク

## トラック・レース

### 大会日程

- 8月2日(月) 女子チームスプリント  
女子チームパーシュート  
男子チームパーシュート
- 8月3日(火) 男子チームパーシュート  
男子チームスプリント  
女子チームパーシュート
- 8月4日(水) 男子スプリント/女子ケイリン  
男子チームパーシュート
- 8月5日(木) 男子スプリント/女子ケイリン  
男子オムニアム
- 8月6日(金) 男子スプリント/女子スプリント  
女子マディソン
- 8月7日(土) 女子スプリント/男子ケイリン  
男子マディソン
- 8月8日(日) 男子ケイリン/女子スプリント  
女子オムニアム

### 大会日程

- 7月26日(月) 男子クロスカントリー
- 7月27日(火) 女子クロスカントリー



## マウンテンバイク

2021年7月26日(月)・27日(火)の2日間、日本サイクルスポーツセンター内に特設された『伊豆マウンテンバイクコース』にて、男子クロスカントリーと女子クロスカントリーが開催された。全長4.1km、高低差約160mの周回コースには、伊豆の観光名所や日本にちなんで命名された難所が設けられ、パワーやテクニックなどのあらゆる技術が最大限求められた。世界最先端にして最高の難度を誇るコースに、選手たちは泥まみれになりながら果敢に挑んだ。観客はコース沿いから熱戦を見守った。

男子クロスカントリー			
日	天気	気温	観客数
7/26(月)	晴れ	29℃	3400人
女子クロスカントリー			
日	天気	気温	観客数
7/27(火)	晴れ	25℃	2900人

### 伊豆マウンテンバイクコース



### 競技説明



#### クロスカントリー

起伏に富む山岳コースが舞台となり、全選手が一斉にスタートして着順を競う『マウンテンバイク男女クロスカントリー』は、1996年アトランタ大会から正式種目に。



# マウンテンバイク



険しい登り坂や急な岩場の下り坂が繰り返すコースを、男子では7周、女子では5周走り、激闘の末に男子ではトーマス・ピドコック選手(英国)が金メダルを獲得。日本代表の山本幸平選手は29位に終わった。女子ではヨランダ・ネフ選手(スイス)が金メダルに輝き、銀・銅メダルもスイスの選手が独占。日本代表・今井美穂選手は37位となった。



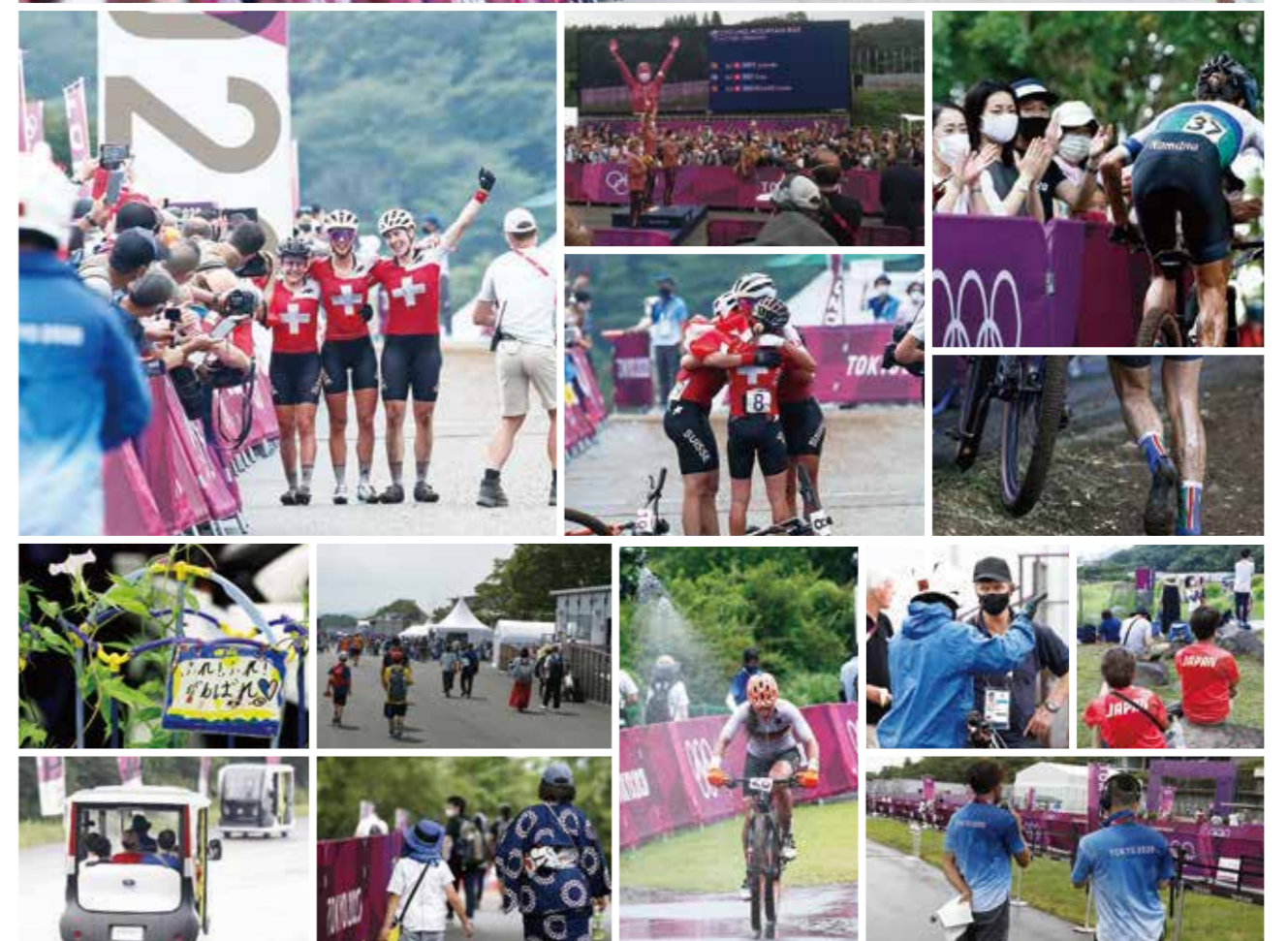
東京2020大会  
自転車競技(マウンテンバイク)  
日本代表選手



やまもと こうへい  
山本幸平 選手



いまい みほ  
今井美穂 選手

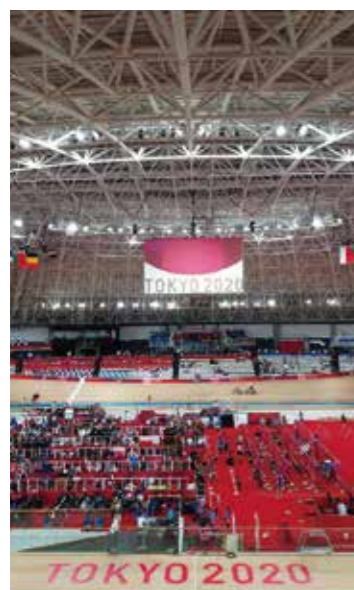




## トラック・レース

伊豆ベロドロームにて、2021年8月2日(月)～8日(日)の7日間にわたりトラック・レース男女各6種目が開催された。オリンピックでは、屋内競技場としては本会場が唯一の有観客となり、会場では観客がマスクの着用・手指消毒といった新型コロナウイルス感染症対策を十分に行なった。さらに声援に代えて手を振ったり、大きく拍手したりして、選手たちを熱く応援。貴重な観戦の機会を楽しんだ。

日	天候	気温	観客数
8/2(月)	晴れ	28℃	600人
8/3(火)	晴れ	31℃	500人
8/4(水)	晴れ	29℃	600人
8/5(木)	晴れ	29℃	800人
8/6(金)	晴れ	30℃	700人
8/7(土)	曇り時々雨	26℃	800人
8/8(日)	雨のち曇り	27℃	900人



### 競技説明

#### ケイリン

日本発祥のオリンピック種目『ケイリン』。シドニー2000大会から正式種目に。トラック6周(1500m)の着順を競う。最初の3周はペースメーカーが時速50kmまで先導し、残り3周は選手のみで競い、ゴール順で勝敗が決まる。先行か、追込かの位置取りによる駆け引きやスパートの仕掛けるタイミングに注目。



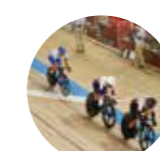
#### スプリント

予選は、フライング(助走をつけた)200mを測定し、タイムによって本選の組合せが決まる。本選は、トラック3周(750m)1対1のトーナメント形式。同時にスタートし、ゴールに先着したものが勝利する。スタートから全速力ではなく、先行か追込かの駆け引きで、時にはほとんど止まった状態になることも。フィニッシュ手前の爆発的なフルパワーの勝負にも注目。



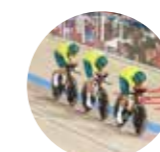
#### オムニアム

ロンドン2012大会から正式種目に。1日間で4種目(スクラッチ/テンポ・レース/エリミネーション/ポイント・レース)で獲得したポイント数で順位を競う。長距離にも短距離にも必要な能力が総合的に求められる。参加選手全てが一斉にスタートし、トラックコース内に集う迫力にも注目。



#### チームスプリント

男子は3名でトラック3周、女子は2名でトラック2周のタイムを競う。一列に並んでスタートし、1周ずつ先頭を走り、風よけの役目を終えた選手は離脱し残った選手がフィニッシュラインを目指す。予選はタイムトライアル。本選は、予選タイム順により決まった組合せの2チームでタイムを争い、勝ち続けたチームが金メダルを獲得する。



#### チームパーシュート

4名1組の2つのチームが、ホームストレッチ・バックストレッチに相対し、号砲と共に同じ方向にスタート。16周(4km)を完走する間に相手チームに追いつくか、チーム3番手の選手が先にフィニッシュすることで勝敗が決定する。個々の走力だけでなく、先頭を順番に交代し、風圧による影響を抑え、連携して進むチームワークも求められる。



#### マディソン

2人でチームを組み、ポイントを獲得するポイントレース。男子は北京2008大会で、女子は東京2020大会で正式種目に。男子は200周(50km)女子は120周(30km)を走行。コース上段を休憩エリア、下段をレースエリアとし、同チームの選手が手が体に触れることで交代できる。ポイント獲得方法は、10周に1回訪れるスプリント周回で4着以内につく場合と、メイン集団から抜け出して再度追いつく(ラップ)場合の2種類。獲得したポイント数が最大のチームが勝利する。



出典:公益財団法人日本自転車競技連盟(JCF)公式サイト

### 東京2020大会 自転車競技(トラック・レース) 日本代表選手



わきもと ゆうた  
脇本雄太 選手  
男子ケイリン・男子スプリント



にった ゆうだい  
新田祐大 選手  
男子ケイリン・男子スプリント



こばやし ゆうか  
小林優香 選手  
女子ケイリン・女子スプリント



はしもと えいゆ  
橋本英也 選手  
男子オムニアム



かじはら ゆうみ なかむら きよこ  
梶原悠未 選手・中村妃智 選手  
女子マディソン・女子オムニアム 女子マディソン



世界トップ選手たちの一流の走りに、会場は熱気に包まれた。学校連携プログラムで参加した静岡県立伊豆総合高校の生徒たちも、直に目にするレースの迫りに感動。その観客たちの応援に応えるかのように記録更新が相次ぎ、女子チームスプリント、女子チームパーシュート、男子チームパーシュートでは世界新記録が更新された。さらに女子オムニウムでは、梶原悠未選手が銀メダルを獲得し、自転車競技日本女子初となる快挙を成し遂げた。



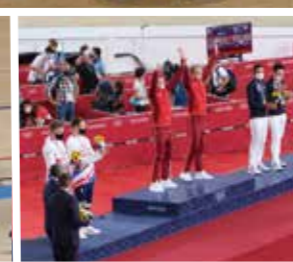
Message 観客の声



楽しかったです！観客は声援の代わりに拍手で応援していたので、会場内は静かながら熱く盛り上がりました。今回は初めて競技を見た方がさらに自転車への興味が湧く、何か今後も続いていくものがあるといいなと感じました。



約10年前から新田祐大選手と家族ぐるみで交流があり、今回は新田選手が作ってくれたユニフォームで応援に来ました。会場で観戦することができて嬉しかったです。スタッフの方たちはフレンドリーで、安心して楽しめました。



地元静岡県での開催なので、ぜひ見たいと思っていました。正直直前までどうしようか迷いましたが、見に来て良かったです。移動中も会場内も密になることなく、落ち着いて観戦できました。やはり生で見る迫力は違いますね。



学校連携プログラムで友人たちと観戦に来ました。学校の授業で自転車競技に興味を持ち、地元で開かれるオリンピックを自分の目で見たいと思っていたので、ずっとワクワクしていました。卒業前のとても良い記念になりました。



MTB競技は親と、今日のトラック競技は祖父と観戦に来ました。MTBでは険しいコースを転びながら走り続ける選手たちの姿、トラックでは接戦の末に銀メダルを獲得した梶原選手の姿に感動しました。見られて良かったです！

東京2020オリンピック・パラリンピック  
競技大会の記録

TOKYO 2020

# パラリンピック 自転車競技

## トラック・レース

### 大会日程

- 8月25日(水) 女子 3000mパーシュート  
男子 4000mパーシュート
- 8月26日(木) 女子 1000mタイムトライアル  
男子 3000mパーシュート  
男子 1000mタイムトライアル
- 8月27日(金) 女子 500mタイムトライアル  
男子 4000mパーシュート  
男子 1000mタイムトライアル
- 8月28日(土) 女子 3000mパーシュート  
混合 750mチームスプリント  
男子 1000mタイムトライアル

## トラック・レース

伊豆ベロドロームにて、2021年8月25日(水)~28日(土)の4日間行なわれたトラック・レース。緊急事態宣言下での大会となり、無観客となった。パラリンピックのトラック・レースは、パラアスリートならではの、鍛え抜かれた肉体と高性能を追求した自転車が織りなすハイパフォーマンスが競技の最大の魅力。スピードを感じるレースが繰り広げられた。

日	天候	気温
8/25(水)	曇りのち晴れ	31℃
8/26(木)	晴れ	31℃
8/27(金)	晴れ	32℃
8/28(土)	晴れ	31℃

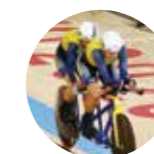


### 競技説明



#### タイムトライアル

Bクラス(タンデム)は男女ともに1,000m(4周)、Cクラス(二輪自転車)は男子1,000m(4周)、女子は500m(2周)のタイム計測で順位が決定する。選手はなるべく空気抵抗を少なくしたウェアや自転車で行き、ベストタイムを目指す。障がいに応じて自転車に改変を加えることは、事前に特例として認められた場合を除いて、行なうことはできない。



#### パーシュート

Bクラス、Cクラスで行なわれ、クラス及び男女によって3,000m(12周)か4,000m(16周)に分かれている。パーシュートの決勝は予選タイム上位選手による1対1の対戦形式で行なわれ、1周250メートルのトラックのホームストレッチとバックストレッチの二手に分かれ、同時にスタートしてタイムを競うが、レース中に半周を追いついて対戦相手を抜いたらその時点で勝ちが決まる。



#### チームスプリント(混合団体)

(Cクラスのみ)男女混合の3人がチームを組み、走路を3周してタイムを競う。3選手が同時にスタートし、1周ごとに1人ずつ抜け、3人目の選手が単独で1周し最速のタイムを競う。最初の2周は、空気抵抗を減らすための縦列走行によるチームワーク、ラスト1周は、力強いスプリント能力に注目。性別や障がいのクラスごとに1~4点が振分けられ、合計が10点以内になるようなチーム編成が必須。

出典：一般社団法人日本パラサイクリング連盟 公式サイト



パラリンピックの自転車競技(パラサイクリング)とは？  
UCI(国際自転車連合)の規定する競技規則のもと行なわれる障がい者の自転車競技であり、選手は障がいの種類と使用する自転車により4つのクラスに分けられ、さらに障がいの度合いにより分類される。参加する選手の障がいの種類は大まかに四肢障がい(切断、機能障がい)、脳性麻痺、視覚障がい、下半身不随。トラック・レースは、『Cクラス(通常の二輪自転車)』と『Bクラス(二人乗り用タンデム自転車)』2クラス。Cクラスは四肢の障がいの程度によりC1~C5に分類され、数字が小さい程障がいの程度が重くなる。Bクラスは視覚障がいのみで、前に晴眼の選手(パイロット)、後ろに視覚障がいの選手(ストーカー)が乗る。



東京2020大会 パラリンピック自転車競技(トラックレース) 日本代表選手



かわもと しょうた  
川本翔太 選手



ふじい みほ  
藤井美穂 選手



ふじた まさき  
藤田征樹 選手



すぎうら けいこ  
杉浦佳子 選手



パラリンピックでのプレゼンター

日	種目	プレゼンター(花東贈呈)
8/26(木)	女子B 1000mタイムトライアル	菊地市長
	男子C2 3000mパーシュート	小長谷議長
	男子C3 3000mパーシュート	小長谷議長
8/27(金)	女子C1-3 500mタイムトライアル	菊地市長
8/28(土)	女子B 3000mパーシュート	菊地市長
	混合C1-5 750mチームスプリント	菊地市長
	男子B 1000mタイムトライアル	小長谷議長

Message 監督の声



けんじょう たいし  
監督 権文 泰巳  
一般社団法人日本パラサイクリング連盟専務理事  
東京パラリンピック自転車競技日本代表監督  
コロナ禍の影響での延期など時間が出た分、選手自身でやるべきことが見つかった印象があります。トレーニングを重ね、自己ベストも短期間で更新するなど、大会でも良い結果が得られるような準備ができました。反面、海外の選手は、コロナ禍でそこまで十分な準備が出来なかった可能性も高く、その辺りの平等では無い部分も気にはしています。(観戦にあたって)自転車は障がいがある、あってもなくても誰でも乗れるものです。そして、パラリンピック出場選手は厳しいトレーニングを積んだ精鋭アスリート。その迫力やスピードそのものを感じて『平等に』応援してほしいですね。

解説者の声



東京パラリンピック自転車競技解説者(NHK)  
おおにし りょうたろう  
大西 涼太郎  
日本パラサイクリング連盟 広報  
FM77.7 ボイスキュー  
「Cycling Road to Tokyo」パーソナリティー  
東京2020パラリンピック大会自転車競技の中継(NHK)で解説を務めました。私が初めて競技を見た時に感じた大きな衝撃と感動、選手たちの身体能力のすごさを、今大会を通じて一人でも多くの方にも感じてもらえたら嬉しいです。

# 東京2020大会 自転車競技結果

白熱した競技が連日行なわれ、世界記録が多数更新されました。

## オリンピック自転車競技(トラック・レース/マウンテンバイク)競技結果

### 【マウンテンバイク】

#### 男子クロスカントリー 7月26日(月)

金メダル	英国	トーマス・ビドコック
銀メダル	スイス	マティアス・フリューキガー
銅メダル	スペイン	ダビド・バレロ セラノ
29位	日本	山本 幸平

#### 女子クロスカントリー 7月27日(火)

金メダル	スイス	ヨランダ・ネフ
銀メダル	スイス	ジナ・フライ
銅メダル	スイス	リンダ・インデルガント
37位	日本	今井 美穂

### 【トラック・レース】

#### 女子チームスプリント 8月2日(月)

金メダル	中華人民共和国	鮑珊菊 BAO Shanju 鍾天使 ZHONG Tianshi
銀メダル	ドイツ	レアソフィー・フリードリヒ エマ・ヒンツェ
銅メダル	ROC	ダリア・シメレワ アナスタシア・ポイノフ

※中華人民共和国 世界記録・オリンピック記録 31秒804

#### 男子チームスプリント 8月3日(火)

金メダル	オランダ	ロイ・ファン デン ベルク ハリー・ラブレイセン ジェフリー・ルーグラント マティエス・アフリ
銀メダル	英国	ライアン・オーウェンス ジャック・カーリン ジェーソン・ケニー
銅メダル	フランス	フロリアン・グラングボ セバスチャン・ビジエ ラヤン・エラル

※オランダ オリンピック記録 41秒431

#### 女子チームパーシュート 8月3日(火)

金メダル	ドイツ	リザ・ブレナウアー フランツィスカ・ブラウーセ ミエケ・クログアー リザ・クライン
銀メダル	英国	ケーティ・アーチボルド ローラ・ケニー ジョシー・ナイト エリノー・バーカー
銅メダル	アメリカ合衆国	ジェニファー・バレンテ クローイ・ダイガート エマ・ホワイ リリー・ウィリアムズ

※ドイツ 世界記録・オリンピック記録 4分4秒24

#### 男子チームパーシュート 8月4日(水)

金メダル	イタリア	シモーネ・コンソニ フィリップ・ガンナ フランチェスコ・ラモン ジョナタン・ミラン
銀メダル	デンマーク	ラッセノーマン・ハンセン ニクラス・ラーセン フレデリック・マドセン ラスムス・ベデルセン
銅メダル	オーストラリア	ケランド・オブライエン サム・ウェルズフォード リー・ハーワード ルーカス・ブラップ アレクサンダー・ポーター

※イタリア 世界記録・オリンピック記録 3分42秒307

#### 女子ケイリン 8月5日(木)

金メダル	オランダ	シャネ・プラスベニクス
銀メダル	ニュージーランド	エレセ・アンドルーズ
銅メダル	カナダ	ロリアヌ・ジュネ
16位 (準決勝3組 6位)	日本	小林 優香

#### 男子ケイリン 8月8日(日)

金メダル	英国	ジェーソン・ケニー
銀メダル	マレーシア	アジズルハスニ・アワン
銅メダル	オランダ	ハリー・ラブレイセン
7位	日本	脇本 雄太
16位	日本	新田 祐大

#### 女子オムニアム 8月8日(日)

金メダル	アメリカ合衆国	ジェニファー・バレンテ
銀メダル	日本	梶原 悠未
銅メダル	オランダ	キルステン・ウィルト

#### 男子スプリント 8月6日(金)

金メダル	オランダ	ハリー・ラブレイセン
銀メダル	オランダ	ジェフリー・フーグラント
銅メダル	英国	ジャック・カーリン
9位 (1/8決勝者 復活戦1組 3位)	日本	脇本 雄太
26位 (予選敗退)	日本	新田 祐大

※オランダ ジェフリー・フーグラント 予選 オリンピック記録 9秒215  
※脇本雄太 予選9位 日本記録 9秒518

#### 男子マディソン 8月7日(土)

金メダル	デンマーク	ラッセノーマン・ハンセン ミカエル・メルコウ
銀メダル	英国	イーサン・ヘイター マシュー・ウォールス
銅メダル	フランス	バンジャマン・トマ ドナバン・グロンダン

#### 男子オムニアム 8月5日(木)

金メダル	英国	マシュー・ウォールス
銀メダル	ニュージーランド	キャンベル・スチュアート
銅メダル	イタリア	エリア・ビビアニ
15位	日本	橋本 英也

#### 女子スプリント 8月8日(日)

金メダル	カナダ	ケルシー・ミッチェル
銀メダル	ウクライナ	オレナ・スタリコワ
銅メダル	香港	李慧詩 (Wai Sze Lee)
16位 (1/8決勝者 復活戦4組 2位)	日本	小林 優香

※ドイツ レアソフィー・フリードリヒ 予選 オリンピック記録 10秒310  
※小林優香 予選17位 日本記録 10秒711

#### 女子マディソン 8月6日(金)

金メダル	英国	ケーティ・アーチボルド ローラ・ケニー
銀メダル	デンマーク	アマリー・ディデリクセン ユリー・レト
銅メダル	ROC	グルナス・ハトウツェワ マリア・ノボロトスカヤ
13位 (途中棄権)	日本	梶原 悠未 中村 妃智

## パラリンピック自転車競技(トラック・レース)競技結果

#### 女子C1-3 3000mパーシュート 8月25日(水)

金メダル	オーストラリア	ページ・グレコ C3
銀メダル	中華人民共和国	王小梅 C3
銅メダル	ドイツ	デニゼ・シンドラー C3
5位	日本	杉浦 佳子
15位	日本	藤井 美穂

※C3クラス オーストラリア 世界記録・パラリンピック記録 3:52.283  
※C2クラス 中華人民共和国 世界記録・パラリンピック記録 4:06.263  
※C1クラス 中華人民共和国 世界記録・パラリンピック記録 4:31.376

#### 女子C4 3000mパーシュート 8月25日(水)

金メダル	オーストラリア	エミリー・ペトリコラ
銀メダル	アメリカ合衆国	ショーン・モレリ
銅メダル	カナダ	キーリー・ショー

※オーストラリア 世界記録・パラリンピック記録 3:38.061

#### 女子C5 3000mパーシュート 8月25日(水)

金メダル	英国	サラ・ストーリー
銀メダル	英国	クリスタル・レーン ライト
銅メダル	フランス	マリ・パトゥイユ

※英国 世界記録・パラリンピック記録 3:27.057

#### 男子C1 3000mパーシュート 8月26日(木)

金メダル	RPC	ミハイル・アスタシヨフ
銀メダル	カナダ	トリスステン・シェルノブ
銅メダル	中華人民共和国	李樟煜

※RPC 世界記録・パラリンピック記録 3:35.954

#### 男子C2 3000mパーシュート 8月26日(木)

金メダル	フランス	アレクサンドル・ルオテ
銀メダル	オーストラリア	ダレン・ヒックス
銅メダル	中華人民共和国	梁貴華
4位	日本	川本 翔大

※フランス 世界記録・パラリンピック記録 3:31.817

#### 男子C3 3000mパーシュート 8月26日(木)

金メダル	英国	ジャコ・バン ギャス
銀メダル	英国	フィンレー・グレアム
銅メダル	オーストラリア	デービッド・ニコラス
8位	日本	藤田 征樹

※英国 世界記録・パラリンピック記録 3:17.593

#### 男子C4 4000mパーシュート 8月27日(金)

金メダル	スロバキア	ヨゼフ・メテルカ
銀メダル	ルーマニア	カロル エドゥアルド・ノバク
銅メダル	コロンビア	ディエゴ ヘルマン・ドゥエニャス

※オーストラリア 世界記録・パラリンピック記録 3:38.061

#### 男子C5 4000mパーシュート 8月27日(金)

金メダル	フランス	ドリアン・フロン
銀メダル	オーストラリア	アリスティア・ドナフー
銅メダル	ウクライナ	エオル・デメンチェフ

※フランス 世界記録・パラリンピック記録 4:18.274

#### 女子C1-3 500mタイムトライアル 8月27日(金)

金メダル	オーストラリア	アマンド・リード C2
銀メダル	オランダ	アリダ・ノルブルイス C2
銅メダル	中華人民共和国	錢玉偉 C1
4位	日本	杉浦 佳子
7位	日本	藤井 美穂

※C2クラス オーストラリア 世界記録・パラリンピック記録 35.581  
※C1クラス 中華人民共和国 世界記録・パラリンピック記録 38.070

#### 女子C4-5 500mタイムトライアル 8月27日(金)

金メダル	英国	カディーナ・コックス C4
銀メダル	カナダ	ケート・オブライエン C4
銅メダル	オランダ	カロリネ・フロート C5

※C5クラス オランダ 世界記録・パラリンピック記録 34.433  
※C4クラス 英国 世界記録・パラリンピック記録 35.599

#### 男子C1-3 1000mタイムトライアル 8月27日(金)

金メダル	中華人民共和国	李樟煜 C1
銀メダル	フランス	アレクサンドル・ルオテ C2
銅メダル	英国	ジャコ・バン ギャス C3
6位	日本	川本 翔大 C2
15位	日本	藤田 征樹 C3

※C3クラス 英国 世界記録・パラリンピック記録 1:05.569  
※C2クラス フランス 世界記録・パラリンピック記録 1:05.031  
※C1クラス 中華人民共和国 世界記録・パラリンピック記録 1:03.877

#### 男子C4-5 1000mタイムトライアル 8月26日(木)

金メダル	スペイン	アルフォンソ・カベリョ リヤマス C5
銀メダル	英国	ジョディ・カンディ C4
銅メダル	スロバキア	ヨゼフ・メテルカ C4

※スペイン 世界記録・パラリンピック記録 1:01.557

#### 男子B 4000mパーシュート 8月25日(水)

金メダル	オランダ	トリススタン・バングマ パイロット: BOS Patrick
銀メダル	英国	スティーブン・ペート パイロット: DUGGLEBY Adam
銅メダル	ポーランド	マルチン・ボラク パイロット: LADOSZ Michal

※オランダ 世界記録・パラリンピック記録 3:59.470

#### 女子B 3000mパーシュート 8月28日(土)

金メダル	英国	ローラ・ファチー パイロット: HALL Corrine
銀メダル	アイルランド	ケーティ ジョージ・ダンレビ パイロット: McCRYSTAL Eve
銅メダル	フランス	ソフィー・アンウィン パイロット: HOLL Jenny

※英国 世界記録・パラリンピック記録 3:19.483

#### 女子B 1000mタイムトライアル 8月26日(木)

金メダル	オランダ	ラリサ・クラーセン パイロット: BROMMER Imke
銀メダル	英国	アイリーン・マクグリン オベ パイロット: SCOTT Helen
銅メダル	ドイツ	フリート・フート パイロット: MONSIEUR Anneleen

※オランダ パラリンピック記録 1:05.291

#### 男子B 1000mタイムトライアル 8月28日(土)

金メダル	英国	ニール・ファチー パイロット: ROTHERHAM Matthew
銀メダル	英国	ジェームズ・ボール パイロット: STEWART Lewis
銅メダル	フランス	ラファエル・ボジ パイロット: PERVIS Francois

※英国 世界記録・パラリンピック記録 58.038

#### 混合C1-5 750mチームスプリント 8月28日(土)

金メダル	英国	ジョディ・カンディ C4 ジャコ・バン ギャス C3 カディーナ・コックス C4
銀メダル	中華人民共和国	李樟煜 C1 呉国慶 C4 賴善章 C5
銅メダル	スペイン	リカルド・テン アルヒス C1 パブロ・ハラミヨ ガリャルド C5 アルフォンソ・カベリョ リヤマス C5

※英国 世界記録・パラリンピック記録 47.579

## 国別メダル獲得一覧

国名	マウンテンバイク			トラック・レース			合計
	金	銀	銅	金	銀	銅	
英国	1			3	3	1	8
オランダ				3	1	2	6
スイス	1	2	1				4
デンマーク				1	2		3
ドイツ				1	1		2
ROC						2	2
フランス						2	2
アメリカ合衆国				1	1	2	4
イタリア				1	1	2	4
ニュージーランド					2	2	4
カナダ				1	1	2	4
スペイン			1				1
中華人民共和国				1			1
オーストラリア					1	1	2
マレーシア					1	1	2
ウクライナ					1	1	2
香港					1	1	2
日本					1	1	2
	2	2	2	12	12	12	42

## 国別メダル獲得一覧

国名	トラック・レース			合計
	金	銀	銅	
英国	7	8		15
オーストラリア	4	2	1	7
フランス	2		4	6
中華人民共和国	1	2	3	6
オランダ	2	1	2	5
カナダ		3	2	5
スペイン	1		1	2
スロバキア	1		1	2
アメリカ合衆国		2		2
ドイツ			2	2
RPC	1			1
ルーマニア		1		1
ポーランド			1	1
コロンビア			1	1
ウクライナ			1	1
	19	19	19	57

## トラック・レース



かじはら ゆうみ  
**梶原 悠未 選手**

の授業で忙しかった時も、空き時間に近くの山で練習ができたので、恵まれていました。

伊豆の第一印象は、皆さんが優しいことです。知らない人が私に気づいて挨拶してくれるので、埼玉で生まれ育った私はビックリしました。「頑張ってるね」という温かい声援を送って頂くと涙が出るほど嬉しかったです。それで、また「苦しいトレーニングも頑張ろう!」と、自分を奮い立たせることができました。

いろいろな思いで毎日自転車に乗っていて、「強くなりたい」、「メダルをと

東京2020大会では、ずっと応援して下さった皆さんへメダルを持ち帰って、感謝の気持ちを伝えたいという思いをもって大会に挑みました。大会が近づいた2019年10月頃、二人三脚で私の競技生活をサポートしてくれている母と一緒に伊豆へ引っ越してきました。伊豆の道は、練習に適したいろいろな種類の山が、あつてすごく環境がいいです。コロナ禍はリモート

りたい」という思いで限界を超える練習をします。練習は楽しいんです、苦しいんですけど『追い込めて楽しい』です。山にこもって練習しているので、母に仙人みたいだと言われます。練習環境を整えることで、たくさん試練もあります。例えばスポンサーや活動資金を集めることは大変です。でも、皆さんから声援を送って頂けると、自転車をやっていると本当に良かったと思えます。

リフレッシュしたい時は、ショッピングや映画などにも行きますが、練習コースにある富士山が見える場所が私のお気に入りスポットです。伊豆で一番好きな食べ物は、伊豆で栽培されているぶどうのピオーネ、お米、鹿も美味しいです。練習ではよく鹿やイノシシにも遭遇します(笑)。

東京2020大会を終えた今の思いとしては、オムニウムで銀メダルを獲得することができて良かったと思っています。でも、金メダル獲得が目標だったので、最終種目レースのゴール直後は悔しくて、涙があふれてきました。その時から、次のパリ2024大会で金メダルを獲得することが目標です。自転車では日本人女子が世界で通用することを証明したいです。パリ2024大会では、日本代表が女子の団体種目でもオリンピックに出場できれば素晴らしいと思います。

会場で観戦して下さった皆さんへ

たくさん温かい応援ありがとうございました。皆さんの応援が力になり、頑張ることができました。これからも温かいご支援、ご声援をよろしくお願ひします。

取材協力: (公財)日本自転車競技連盟、(公財)JKA

## オリンピック自転車競技

### マウンテンバイク



やまもと こうへい  
**山本 幸平 選手**

日本代表として、北京2008大会から通算4度目の出場でした。前回リオ2016大会との違いは、結婚して家族と一緒に迎えたオリンピックとなったことです。1年延期の間に2人目の子が生まれ、上の子は3歳になりました。1年の延期は、選手としては簡単なものではなかったです。家族と過ごすことで、自分を奮い立たせて頑張れました。食事面でも妻のサポートに感謝しています。伊豆MTBコースは素晴らしい、ロックセクションでのジャンプ、急坂など、1つのミスでもダメージに繋がる、気の抜けない世界レベルの難コースという印象です。レース本番ではワールドカップを戦ってきた経験値を生かし、粘って29位完走でした。気候が温暖なイタリアのように素晴らしい伊豆には、何度も大会で訪れています。東京2020大会での引退を決めていたので、今後は日本のマウンテンバイク発展に貢献していきたいです。伊豆市での開催実績を活かしたレガシーイベントやワールドカップの開催実現に期待します。



いまい みほ  
**今井 美穂 選手**

元々シクロクロスというオフロード競技に取り組んでいて、東京2020大会出場を目指してマウンテンバイクに転向し、念願の初出場が叶いました。普段は小学校の教員です。競技との両立が大変でした。今振り返ると代表に決まるまでの選考レースとその後の練習では、一生で二度とないほど頑張っていたと思います。伊豆MTBコースは岩や急坂のテクニカル・フューチャーが8カ所あり、『天城越え』や『踊り子歩道』、『桜吹雪』といった伊豆や日本らしい名称が付いた難コースです。レース本番は、世界レベルのペースが速く、休むところもなく心が折れそうになりました。でも、コースのあちこちで観客の応援が聞こえてきて、何とか走ることができました。今回は伊豆を観光する余裕がなかったので、次はぜひイベントや大会でゆっくり再訪したいです。今は勤務先で周りの子どもたちに自転車の魅力を伝えていますが、将来的には自転車界の未来を担う子どもたちの育成にも協力できたらと思います。



### トラック・レース



わきもと ゆうた  
**脇本 雄太 選手**

前回のリオ2016大会に次いで2度目のオリンピック出場です。自国開催オリンピックを楽しむということが目標で、日本発祥のスポーツ、ケイリンで自転車の日本代表として世界と戦えたことを誇りに思います。準決勝まで自分自身納得ができる走りことができました。伊豆市に伊豆ペロドロームがなかったら、これだけの良い練習は積み上げられなかったですし、周辺には狩野川のような良い練習コースがあります。道で会う人たちが声をかけて応援して下さるのがとても嬉しかったです。食事面ではフランス人栄養士の指導を受け、料理は妻にサポートしてもらいました。わさびや原木しいたけのスープなどが好きで、イノシシなどジビエはオフのときに食べました。修善寺や天城へ食事に出かけるのも楽しみの1つです。連良く有観客での開催となり、温かい応援を送って頂いて感謝しています。今後も選手として、人生を変えてくれた自転車界で何か恩返しができればと思います。当分の間伊豆に住んでいますので、見かけた声をかけてください。



にいた ゆうだい  
**新田 祐大 選手**

私の東京2020大会での目標は金メダルを獲得することでした。そのために日々のトレーニングと準備を続けてきました。結果は目標には至らなかったのですが、世界へ挑み続けられたことができて良かったです。5年前フランス人のブノワ監督が就任し、メダル獲得へのプロセスが生まれ、新しい試みへの挑戦が始まりました。外国人監督やコーチとの練習方法も含め、文化の違いもあって最初のうちは大変でしたが、徐々に結果もついてきて目標達成が見えてきました。その間、伊豆に住んで良かったことは沢山あります。ここは海の幸と山の幸が豊富で美味しい食材の宝庫です。体力作りに欠かせない食事面においても素晴らしい環境です。市民の皆さんとの交流も力になりました。子どもたちに向けた講演をさせてもらったり、食材を提供してもらったりしたことなど思い出に残っています。それも競技に集中できる良い環境の要因です。東京2020大会での経験は、今後の人生において何か良い形に繋がっていかれたらと思います。





## オリンピック自転車競技

### トラック・レース



こばやし ゆうか  
**小林 優香 選手**

私は東京2020大会出場を目指してバレーボールから自転車競技へ転向しました。競輪学校時代に伊豆市で成人式を迎えたので、ここを第二の故郷のように感じています。コロナ禍での開催延期で精神的に辛くなり、選手を辞めようと思った時期もありました。そんな時、近所に住んでいる人たちに「頑張るってね」と声をかけて頂いたり、日本代表として注目されたりしたことで、東京2020大会の金メダル獲得という原点に戻り、再び覚悟を決めることができました。直前のネーションズカップで優勝し、コンディションも上々で本番を迎えました。残念ながら、オリンピック独特の雰囲気のため結果は目標に届きませんでしたが、伊豆市が開催地だったおかげで有観客となり、会場で受けた応援は本当に嬉しいものでした。ここは私の好きな海の幸も豊富で、道の駅で買える地元の野菜も好きです。休日はカレー屋のジブや東府やなどにも行きました。今後の人生では、この経験を生かし、選手として何か大きな目標を達成したいです。



私は東京2020大会出場を目指してバレーボールから自転車競技へ転向しました。競輪学校時代に伊豆市で成人式を迎えたので、ここを第二の故郷のように感じています。コロナ禍での開催延期で精神的に辛くなり、選手を辞めようと思った時期もありました。そんな時、近所に住んでいる人たちに「頑張るってね」と声をかけて頂いたり、日本代表として注目されたりしたことで、東京2020大会の金メダル獲得という原点に戻り、再び覚悟を決めることができました。直前のネーションズカップで優勝し、コンディションも上々で本番を迎えました。残念ながら、オリンピック独特の雰囲気のため結果は目標に届きませんでしたが、伊豆市が開催地だったおかげで有観客となり、会場で受けた応援は本当に嬉しいものでした。ここは私の好きな海の幸も豊富で、道の駅で買える地元の野菜も好きです。休日はカレー屋のジブや東府やなどにも行きました。今後の人生では、この経験を生かし、選手として何か大きな目標を達成したいです。

### トラック・レース



なかむら きさと  
**中村 妃智 選手**

今回私は、マディソンという種目で、梶原悠末選手とペアを組んで出場しました。5年前、日本代表候補に選ばれた当初は団体種目チームパーシュートの選手でした。しかし、日本は団体種目の出場権が獲得できず、希望を失いかけ、最後に可能性が残されたマディソン代表枠での出場へ気持ちを切り替えました。その道のりは精神的にも大変きつものでした。自国開催ということで、伊豆ペロドロームで応援を受けて走ったオリンピック本番。完走できず、独特の雰囲気や世界との差を実感しました。伊豆市で数年間暮らして準備してきたので、素晴らしい思い出がたくさんできました。修善寺や天城のトレーニングコースが好きで、1人で走りに行く心が落ち着きます。伊豆に来て好きになった食べ物にはわさびの茎です。道の駅に地元の新鮮な食材とともによく買いに行きました。今後は、私自身も頑張りますが、若い女子選手たちが世界へ挑戦するために何か役に立てたらと考えています。応援頂いた伊豆市の皆さんに深く感謝しています。



はしもと えいや  
**橋本 英也 選手**

私は競輪選手でありながら、チームブリテストーンというロードチームにも所属し、競輪とはまた違ったトラック競技でオリンピックを目指す、いわば3足のわらじを履く活動をしています。今回は2018年アジア選手権で優勝した中長距離4種競技、オムニウムに出場しました。目標と遠く離れた15位で悔しい思いは残りましたが、一生に一度の自国開催オリンピックで素晴らしい経験をさせて頂きました。競技人生の中でもパフォーマンスの高いこの年に出場できたことは運命的でしたし、伊豆市で過ごした5年間で地域の皆さんとも交流でき、応援が力になりました。ここには良いコースがたくさんあり、自転車には良い環境です。私は伊豆ペロドロームでのトラック練習以外に、ロード練習で外をよく走ります。例えば修善寺から戸田峠に向かって登る運磨山や、西伊豆スカイラインの眺望など、景色の良いコースが大好きです。今後の目標としては競輪選手とロード選手を両方続けていき、世界で勝てる選手を目指したいと思っています。



私は競輪選手でありながら、チームブリテストーンというロードチームにも所属し、競輪とはまた違ったトラック競技でオリンピックを目指す、いわば3足のわらじを履く活動をしています。今回は2018年アジア選手権で優勝した中長距離4種競技、オムニウムに出場しました。目標と遠く離れた15位で悔しい思いは残りましたが、一生に一度の自国開催オリンピックで素晴らしい経験をさせて頂きました。競技人生の中でもパフォーマンスの高いこの年に出場できたことは運命的でしたし、伊豆市で過ごした5年間で地域の皆さんとも交流でき、応援が力になりました。ここには良いコースがたくさんあり、自転車には良い環境です。私は伊豆ペロドロームでのトラック練習以外に、ロード練習で外をよく走ります。例えば修善寺から戸田峠に向かって登る運磨山や、西伊豆スカイラインの眺望など、景色の良いコースが大好きです。今後の目標としては競輪選手とロード選手を両方続けていき、世界で勝てる選手を目指したいと思っています。



取材協力: (公財)日本自転車競技連盟、(公財)JKA

## パラリンピック自転車競技

### トラック・レース



かわもと しょうた  
**川本 翔大 選手**  
右足だけで自転車を漕ぐ、C2クラスの選手

目標が金メダルだったので、(個人パーシュート3,000m)4位という結果は本当に悔しいです。(大会中にすぐに塗り替えられましたが、)ワールドレコードである自己ベストを出すことができ、自分がこれまでやってきたトレーニングのおかげで強くなっている実感がありましたが、海外選手の實力もそれより上回っていたという結果ですので、もっと強くなれるように、今回のレースを見直して、改善できる所は改善し、良かったところはもっと伸ばしていけるようなトレーニングを、しっかりとやっていきたいです。

(伊豆市の思い出)『オリーブの木』を合宿の拠点として、本当によく自転車で走りに行きました。どのコースでも走りやすく、車と距離も開けてくれるし、応援の声をかけてくれる方もいて、自己ベストが出せた大会の原動力になりましたし、さらに食事面では、伊豆エリアで何度も食べた新鮮な刺身や鮎といった魚料理のおいしさも含めて、伊豆市民をはじめ伊豆エリアの皆さんには改めて感謝しかありません。ありがとうございます!

今後は、所属する会社のある愛知県を中心にトレーニングを重ねることになります。既に、(愛知県内を)何度か走りましたが、伊豆エリアが自転車に適した環境であることを実感し、その素晴らしい環境を改めて感じました。今後も、合宿など節目には伊豆市周辺でトレーニングをすることもありますが、見かけたときには声をかけて頂けると嬉しいです。これからもぜひ応援をよろしくお願いします。



ふじい みほ  
**藤井 美穂 選手**  
左足だけで自転車を漕ぐ、C2クラスの選手。

東京2020大会は、いつもの(合宿等でトレーニングを重ねている)伊豆ペロドロームに、コロナ禍もあったのに海外をはじめ、多くの一流選手が集まっていることが、感慨深く、うれしい気持ちになりました。結果は7位入賞。次の大会に向けて1ポイントでも多くとれるように、また、良い順位になれるようにトレーニングを重ねていきたいです。

(伊豆市の思い出)伊豆エリアは色々なコースを走ることができて、ドライバーの多くが自転車から距離を取って走ってくれるので、自転車乗りには最適なエリアだと思っています。また、伊豆の『食』も大好きで、本当においしいものがたくさんあります。(合宿時の宿泊先)『オリーブの木』のスタッフの皆さんには本当にお世話になりました。おいしいご飯のおすそ分けも何度も頂き、そのお礼にお菓子を少しお返しさせて頂いたら、その倍返し程の美味しい差し入れを頂くことがあるなど、とにかく伊豆市の皆さんには感謝しかありません。そのおかげか、徐々に成績が上がってきています、いつも温かい応援によって成長できています。パラサイクリングには強く面白い選手がいっぱいいるので、もっと多くの人にパラサイクリングを知ってもらい、応援してもらえたらとても嬉しいです!



ふじた まさき  
**藤田 征樹 選手**  
両足義足のC3クラスの選手

4回目のパラリンピック挑戦で目標としていたメダル獲得には至らなかったことは自分自身にとって心残りな部分です。前回大会から4年間と大会延期でさらに1年間の積み重ねはとて多くのことを考えましたが、なんとか積み重ねてやり遂げることができました。コロナ禍で誰もが、大変な状況の中でも、変わらずに自分に対して、パラリンピアンに対して、本当に多くの方が心から応援してくださったことが原動力となって、そのおかげで一生涯走り続けることができました。ありがとうございます。

(伊豆市の思い出)合宿で向かう『伊豆スカイライン』から良く晴れた日に眺める周辺の景色や『だるま山高原レストハウス』からの富士山は綺麗ですね。何度も写真を撮りましたが、天気が悪くと真っ白な景色が広がるだけなのも含めて、大好きな場所です。また、合宿宿泊地として『オリーブの木』で大会前の6月に生まれて初めて『蛭』を目の当たりにして、感動しました。

たくさんの応援を力に変えることができた伊豆と自転車って、これからも切り離して考えることができないですね。海あり、山あり。一生懸命トレーニングで走っても、楽しんで走ってもどんな状況でも楽しめるのが伊豆エリアです。パラサイクリングもその輪の中に加わって、一緒に走って、一生懸命楽しんでいきたいと思っておりますので、今後ともご支援やご声援をよろしくお願いします。



取材協力: (一社)日本パラサイクリング連盟